

開講年次・時期	1年前期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	演習	単位数	1単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	LA110	科目名	スポーツと健康(実技)	担当者名	菅原文子
授業の概要	(1)健康な生活を送るための合理的な実践方法について学ぶ。 (2)多様なスポーツの体験を通し、仲間と協力し楽しむ方法を身につける。				
科目の到達目標	(1)多様なスポーツの特性を理解し、基本的技術を修得する。 (2)ルールを理解し、ゲーム等を安全に配慮しながら楽しんで実践できる。 (3)体育実技を通して、仲間とのコミュニケーション能力や表現力を身につける。				
DPの観点	②表現力 ④協調性 ⑥専門知識・技能 ⑧実践力				
授業時間外学修 (予習・復習)	競技のルールや基礎的技術に関する事前学習 活動を振り返る事後学習				
フィードバックの 方法	個人やグループの実践状況等について随時フィードバックする。				
単位認定の要件	授業に対して積極的に取り組み、実施後は振り返りを行い次に活かすこと。				
評価の方法・割合 (%)	授業への参加姿勢(75%) 技能及びフィードバックシート(25%)				
履修上の注意事項	保育士及び幼稚園教員免許取得のための必修科目である。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			ドッチビー:積極的に仲間と交流し動く。	④⑥⑧	フィードバックシート
2			ボッチャ1:ルールや楽しみ方を理解する。	⑥⑦⑧	フィードバックシート
3			ボッチャ2:戦術を考えながら工夫する。	②④⑥⑧	フィードバックシート
4			フットサル1:ルールを理解しゲームを体験する。	①⑥⑦	フィードバックシート
5			フットサル2:ポジションや戦術を工夫しながらゲームを行う。	④⑥⑦⑧	フィードバックシート
6			ユニホック1:スティックの扱いに慣れる。	①⑥⑦	フィードバックシート
7			ユニホック2:スペースを意識しながらパスをつなぐ。	④⑥⑦⑧	フィードバックシート
8			フリーテニス1:ラケットの扱いに慣れる。	①⑥⑦	フィードバックシート
9			フリーテニス2:戦術を工夫しながらダブルスゲームを楽しむ。	④⑥⑦⑧	フィードバックシート
10			バドミントン1:確実に返球する。	①⑥⑦	フィードバックシート
11			バドミントン2:ルールを理解しダブルスゲームを行う。	④⑥⑦⑧	フィードバックシート
12			バドミントン3:チーム対抗戦を楽しむ。	④⑥⑦⑧	フィードバックシート
13			ソフトバレーボール1:ボールに慣れパス交換ができる。	①⑥⑦	フィードバックシート
14			ソフトバレーボール2:ルールを理解しゲームを行う。	④⑥⑦⑧	フィードバックシート
15			ソフトバレーボール3:チーム対抗戦を楽しむ。	④⑥⑦⑧	フィードバックシート
期末試験					

使用テキスト	
参考文献 参考URL	やさしいレクリエーション実践
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--